【自認事項に係るチェックリスト】

選択項目：グループ１　運転者等の指導・教育（(1)~(4)から最低1項目・最大3項目まで選択可　各3点 計9点）

（１）自社内独自の運転者研修等の実施【3点又は1点】

当該事業所（営業所）の取組について、下記をチェック又は記入してください。
このチェックリストに「1-(1)」のインデックスを貼り、下に資料を重ねてファイルに綴じてください。
なお、各確認欄にチェックがある場合においても、添付資料で内容が確認できない場合は、加点の対象となりません。

①a、bのどちらかをチェックしてください。

a ☐ 集合型で行う研修（個別指導以外）
b ☐ 個別指導

②研修等の受講人数を入力してください。（役職員名簿に記載がある人の人数）

選任運転者 ＿＿＿ 人（半数以上3点、未満1点）　　選任運転者以外 ＿＿＿ 人（1点）

③研修の主催者をチェックしてください。その他の場合は主催者名を入力してください。（複数選択不可）

☐ 本社　☐ 当該事業所　☐ 他社（自社との共催である）

④研修の主な内容について、当てはまるものをチェックしてください。また、その資料を添付してください。

☐ 交通事故防止に係る輸送の安全に関する研修
☐ 点検整備、タイヤ特性などトラック車両の安全性に関する研修
☐ 安全運転、省エネ運転など運転技術に関する研修
☐ 添乗指導やドライブレコーダー映像による個別指導
☐ 個人で行うKYTによる個別指導　（指導者によるコメント等があること）
☐ eラーニングによる個別指導　（指導者によるコメント等又はテスト結果が¿グループ１（2）
☐ 動画視聴（ビデオ、VR等）による個別指導　（指導者によるコメント等があること）
☐ その他（100字以内の自由記載）

【自認事項に係るチェックリスト】

（１）対象外の内容ではないか確認してください。（確認欄に必ず「レ」をつける）

確認	対象外の内容
☐	申請案内P.30の除外事項及び「資料作成の手引き」を読み、対象外の内容でないことを確認している。

（２）添付資料における取組内容を確認してください。（確認欄に必ず「レ」をつける）※のあるものは該当する場合のみチェック

確認	取組内容
☐	研修実施記録、研修報告書など実施状況がわかる書類を添付している。
☐	研修資料（研修の内容がわかる資料）を添付している。
☐	添付資料に過去1年間（2024年7月2日～2025年7月1日）の実施年月日を明記している。（特に年の記載漏れに注意）
☐	添付資料に実施場所を明記している。
☐	添付資料及び「役職員名簿（第2号の2様式）」に記載のある参加者名に、カラーマーカー等で印を付けている。
☐	添付資料の上記④の研修内容に該当する部分に、カラーマーカー等で印を付けている。
☐ ※	個別指導（添乗指導、eラーニング、個人で行うKYT、動画視聴等）については、管理者の指導状況（指導者名、及びコメント等）を記載している。

事業者名	
事業所（営業所）名	

【自認事項に係るチェックリスト】

選択項目：グループ１　運転者等の指導・教育（(1)~(4)から最低1項目・最大3項目まで選択可　各3点 計9点）

（２）外部の研修機関・研修会への運転者等の派遣【3点又は1点】

当該事業所（営業所）の取組について、下記をチェック又は記入してください。
このチェックリストに「1-(2)」のインデックスを貼り、下に資料を重ねてファイルに綴じてください。
なお、各確認欄にチェックがある場合においても、添付資料で内容が確認できない場合は、加点の対象となりません。

①研修の開催日、開催場所を入力してください。
開催日　　年　　月　　日

②研修の主催者をチェックしてください。※開催場所・会場とは異なります。（複数選択不可）
- ☐ 行政機関（国土交通省・警察署・労働基準監督署　等）
- ☐ 国土交通省が認定した「運輸安全マネジメントセミナー」の各実施機関
- ☐ 全日本トラック協会
- ☐ 各都道府県トラック協会
- ☐ 陸上労働災害防止協会、トラック交通共済協同組合等
- ☐ その他民間会社（社名）：

③研修の受講者をチェックしてください。
- ☐ 選任運転者
- ☐ 選任運転者以外の従業員（役員・運行管理者等）

④研修の内容について、当てはまるものをチェックしてください。また、その資料を添付してください。
- ☐ 交通事故防止に係る輸送の安全に関する研修
- ☐ 点検整備、タイヤ特性などトラック車両の安全性に関する研修
- ☐ 安全運転、省エネ運転など運転技術に関する研修
- ☐ 健康起因事故防止に関する研修
- ☐ 【管理者3点のセミナー】国交省が認定した「運輸安全マネジメントセミナー」
- ☐ 【管理者3点のセミナー】全日本トラック協会が実施する事故防止セミナー
- ☐ その他（100字以内の自由記載）

【自認事項に係るチェックリスト】

（１）対象外の内容ではないか確認してください。（確認欄に必ず「レ」をつける）

確認	対象外の内容
☐	申請案内P.31の除外事項及び「資料作成の手引き」を読み、対象外の内容でないことを確認している。

（２）添付資料における取組内容を確認してください。（確認欄に必ず「レ」をつける）※のあるものは該当する場合のみチェック

確認	取組内容
☐	研修修了証、研修実施記録、研修報告書等、研修に派遣したことがわかる書類を添付している。
☐	研修資料（研修の内容がわかる資料）を添付している。
☐	添付資料に過去1年間（2024年7月2日～2025年7月1日）の実施年月日を明記している。（特に年の記載漏れに注意）
☐	添付資料に研修の主催者・開催場所を明記している。
☐	添付資料及び「役職員名簿（第2号の2様式）」に記載のある参加者名に、カラーマーカー等で印を付けている。
☐	添付資料の上記④の研修内容に該当する部分に、カラーマーカー等で印を付けている。
☐ ※	オンライン研修の場合は、「オンライン研修実施記録」を添付している。

事業者名	
事業所（営業所）名	

【自認事項に係るチェックリスト】

選択項目：グループ１　運転者等の指導・教育（(1)~(4)から最低1項目・最大3項目まで選択可　各3点 計9点）

（３）定期的な「運転記録証明書」の入手による事故・違反実態の把握に基づく指導の実施【3点】

当該事業所（営業所）の取組について、下記をチェック又は記入してください。

このチェックリストに「1-(３)」のインデックスを貼り、下に資料を重ねてファイルに綴じてください。

なお、各確認欄にチェックがある場合においても、添付資料で内容が確認できない場合は、加点の対象となりません。

①～④にそれぞれの人数を入力してください。事故違反がある場合は指導年月日と指導者の氏名を入力してください。

①2024年7月2日～2025年7月1日に発行された「過去5年間」又は「過去3年間」の運転記録証明書等　　人分
（選任運転者の3割以上）

②2022年7月2日～2025年7月1日に発行された「過去5年間」又は「過去3年間」の運転記録証明書等　　人分
（選任運転者全員）

③2024年7月2日～2025年7月1日に発行された「過去1年間」の運転記録証明書等　　人分
（選任運転者全員）

・☐ 上記について事故、違反の記録がある。　※別途指導状況がわかる資料を添付

【自認事項に係るチェックリスト】

（１）対象外の内容ではないか確認してください。（確認欄に必ず「レ」をつける）

確認	対象外の内容
☐	申請案内P.32の除外事項及び「資料作成の手引き」を読み、対象外の内容でないことを確認している。

（２）添付資料における取組内容を確認してください。（確認欄に必ず「レ」をつける）※のあるものは該当する場合のみチェック

確認	取組内容
☐	対象となる人数分の「運転記録証明書」等のコピーを添付している。
☐ ※	上記①～③が混在する場合、全ての選任運転者に活用している。
☐	添付の「運転記録証明書」等に対象期間が明記されている。
☐	添付の「運転記録証明書」等に対象期間内の発行日が明記されている。
☐	添付の「運転記録証明書」等の選任運転者名にカラーマーカー等で印を付けている。
☐ ※	添付の「運転記録証明書」等に事故・違反歴が確認された運転者がいる場合、個別の指導状況がわかる資料（資料に付記、又は別途指導一覧表等）を添付している。（①指導者の氏名、②運転記録証明書の発行日以降の指導年月

事業者名	
事業所（営業所）名	

【自認事項に係るチェックリスト】

選択項目：グループ１　運転者等の指導・教育（(1)~(4)から最低1項目・最大3項目まで選択可　各3点 計9点）

（４）安全運行につながる省エネ運転の実施とその結果に基づく個別指導教育の実施【3点】

当該事業所（営業所）の取組について、下記をチェック又は記入してください。

このチェックリストに「1-(4)」のインデックスを貼り、下に資料を重ねてファイルに綴じてください。

なお、各確認欄にチェックがある場合においても、添付資料で内容が確認できない場合は、加点の対象となりません。

①個別指導を行った選任運転者の人数と、指導者の氏名を入力してください。

個別指導を行った選任運転者数 ［　　］人（半数以上）

②指導の主な内容について、当てはまるものをチェックしてください。また、その資料を添付してください。

- ☐ アナログタコグラフのデータに基づく個別指導
- ☐ デジタルタコグラフのデータに基づく個別指導
- ☐ 燃費の統計を用いた個別指導
- ☐ その他省エネ運転に係る添乗指導やドライブレコーダ映像による運転者への個別指導
  （急発進・急加速、空ぶかし、定速運転の状況や高速道路走行における車速の抑止などの指導）
- ☐ その他（100字以内の自由記載）

【自認事項に係るチェックリスト】

（１）対象外の内容ではないか確認してください。（確認欄に必ず「レ」をつける）

確認	対象外の内容
☐	申請案内P.33の除外事項及び「資料作成の手引き」を読み、対象外の内容でないことを確認している。

（２）添付資料における取組内容を確認してください。（確認欄に必ず「レ」をつける）※のあるものは該当する場合のみチェック

確認	取組内容
☐	上記②に該当する書類等のコピーを添付している。
☐	添付資料に指導実施日（過去1年間以内）を明記している。（特に年の記載もれに注意）
☐	添付資料それぞれに指導内容（コメント等）を明記している。（デジタコにおいては、分析内容等がある。）
☐ ※	添付資料それぞれに指導者名を明記している。（デジタコにおいては、省略可）
☐	添付資料及び「役職員名簿（第2号の2様式）」に記載のある選任運転者名に、カラーマーカー等で印を付けてい
☐ ※	燃費の統計を用いた指導教育の場合は車両と運転者が紐付いている資料を添付している。
☐ ※	その他指導については、具体的な内容がわかる資料をあわせて添付している。

事業者名	
事業所（営業所）名	

【自認事項に係るチェックリスト】

選択項目：グループ２　輸送の安全に関する会議・ＱＣ活動（(1)~(4)から最低1項目・最大2項目まで選択可　各2点 計4点）

（１）事業所内での安全対策会議の定期的な実施【2点】

当該事業所（営業所）の取組について、下記をチェック又は記入してください。

このチェックリストに「2-(1)」のインデックスを貼り、下に資料を重ねてファイルに綴じてください。

なお、各確認欄にチェックがある場合においても、添付資料で内容が確認できない場合は、加点の対象となりません。

①a、bのどちらかをチェックし、開催日、開催場所を入力してください。

（aの場合、開催日、開催場所の2カ所に入力、bの場合、開催日、開催場所の3カ所に入力してください）

a ☐ 2024年7月2日～2025年7月1日（１年間）の期間に２回以上実施している

開催日　　年　　月　　日

開催日　　年　　月　　日

b ☐ 2022年7月2日～2025年7月1日（３年間）の期間に毎年１回実施している

開催日　　年　　月　　日

開催日　　年　　月　　日

開催日　　年　　月　　日

②会議の主催者をどちらかチェックしてください。

☐ 当該事業所で主催し実施

☐ 当該事業所と他事業所による共催での実施（ただし、当該事業所が主体的に実施していること）

③会議の出席人数を入力してください。　※いずれの日程の出席人数でも複数回開催の合計人数でも構いません。

当該事業所の出席人数　　人

【自認事項に係るチェックリスト】

（1）対象外の内容ではないか確認してください。（確認欄に必ず「レ」をつける）

確認	対象外の内容
☐	申請案内P.34の除外事項及び「資料作成の手引き」を読み、対象外の内容でないことを確認している。

（2）添付資料における取組内容を確認してください。（確認欄に必ず「レ」をつける）

確認	取組内容
☐	決定事項や話し合った内容のわかる議事概要等を添付している。
☐	会議資料を添付し、交通事故防止の内容に該当する部分にカラーマーカー等で印を付けている。
☐	添付資料に対象期間内の開催年月日を明記している。（特に年の記載もれに注意）
☐	添付資料に開催場所を明記している。
☐	添付資料及び「役職員名簿（第2号の2様式）」に記載のある参加者名に、カラーマーカー等で印を付けている。

事業者名	
事業所（営業所）名	

【自認事項に係るチェックリスト】

選択項目：グループ２　輸送の安全に関する会議・ＱＣ活動（(1)~(4)から最低1項目・最大2項目まで選択可　各2点 計4点）

（２）事業所内での安全に関するＱＣ活動の定期的な実施【2点】

当該事業所（営業所）の取組について、下記をチェック又は記入してください。

このチェックリストに「2-(2)」のインデックスを貼り、下に資料を重ねてファイルに綴じてください。

なお、各確認欄にチェックがある場合においても、添付資料で内容が確認できない場合は、加点の対象となりません。

ＱＣ活動又は小グループによる安全活動のいずれかにチェックを入れ、以下を入力してください。

a ☐ QC活動

QC手法を用いて、2022年7月2日～2025年7月1日（3年間）の期間に「結果のとりまとめ」まで行っている。

①グループメンバー（添付資料に記載があること）

②実施期間　　年　　月　　日　～　　年　　月　　日

③QC活動状況（一巡していること）

☐ 現状の把握　☐ 改善に向けた目標の設定　☐ 活動計画　☐ 活動の実施報告

☐ 活動の効果（分析）　☐ 問題点・課題

b ☐ 小グループによる安全活動

2022年7月2日～2025年7月1日（3年間）の期間に小グループでの交通事故防止に係るミーティングや活動を行っている。

①グループメンバー（添付資料に記載があること）

②実施日　　年　　月　　日

【自認事項に係るチェックリスト】

（１）対象外の内容ではないか確認してください。（確認欄に必ず「レ」をつける）

確認	対象外の内容
☐	申請案内P.35の除外事項及び「資料作成の手引き」を読み、対象外の内容でないことを確認している。

（２）添付資料における取組内容を確認してください。（確認欄に必ず「レ」をつける）※のあるものは該当する場合のみチェック

確認	取組内容
☐ ※	QC活動について、上記④「テーマ」、「現状の把握」から「問題点・課題」まで一巡していることが分かる議事概要等のコピーを添付している。
☐ ※	小グループでの安全活動の取り組みが分かる議事概要等のコピーを添付している。
☐	添付資料に対象期間内（過去３年間）の実施年月日を明記している。（特に年の記載もれに注意）
☐	添付資料に実施場所を明記している。
☐	添付資料及び「役職員名簿（第2号の2様式）」に記載のある参加者名に、カラーマーカー等で印を付けている。

事業者名	
事業所（営業所）名	

【自認事項に係るチェックリスト】

選択項目：グループ２　輸送の安全に関する会議・ＱＣ活動（(1)~(4)から最低1項目・最大2項目まで選択可　各2点 計4点）

（３）荷主企業、協力会社、又は下請け会社との安全対策会議の定期的な実施【2点】

当該事業所（営業所）の取組について、下記をチェック又は記入してください。

このチェックリストに「2-(3)」のインデックスを貼り、下に資料を重ねてファイルに綴じてください。

なお、各確認欄にチェックがある場合においても、添付資料で内容が確認できない場合は、加点の対象となりません。

①a、bのどちらかをチェックし、開催日を入力してください。

（aの場合は開催日の2カ所に入力、bの場合は開催日の3カ所に入力してください）

a ☐ 2024年7月2日～2025年7月1日（１年間）の期間に２回以上実施している

開催日 　年 　月 　日

開催日 　年 　月 　日

b ☐ 2022年7月2日～2025年7月1日（３年間）の期間に毎年１回実施している

開催日 　年 　月 　日

開催日 　年 　月 　日

開催日 　年 　月 　日

②主催者と実施場所について、当てはまるものをチェックしてください。

※オンライン開催の場合は、主催者に応じて選択してください。

☐ 当該事業所で主催し、自社内の会場又は外部の会場で開催した

☐ 荷主企業等と当該事業所で共催し、自社内の会場又は外部の会場で開催した

☐ 荷主企業等が主催し、荷主企業等の会場で開催した

③会議の出席人数を入力してください。　※いずれの日程の出席人数でも複数回開催の合計人数でも構いません。

当該事業所の出席人数 　人

荷主等、相手先の出席人数 　人

【自認事項に係るチェックリスト】

（１）対象外の内容ではないか確認してください。（確認欄に必ず「レ」をつける）

確認	対象外の内容
☐	申請案内P.36の除外事項及び「資料作成の手引き」を読み、対象外の内容でないことを確認している。

（２）添付資料における取組内容を確認してください。（確認欄に必ず「レ」をつける）

確認	取組内容
☐	決定事項や話し合った内容のわかる議事概要等を添付している。
☐	会議資料を添付し、輸送の安全に係る内容に該当する部分にカラーマーカー等で印を付けている。
☐	添付資料に対象期間内の開催年月日を明記している。（年の記載もれに注意）
☐	添付資料に開催場所を明記している。
☐	添付資料に相手方の名称を明記している。
☐	添付資料及び「役職員名簿（第2号の2様式）」に記載のある参加者名に、カラーマーカー等で印を付けている。

事業者名	
事業所（営業所）名	

【自認事項に係るチェックリスト】

選択項目：グループ２　輸送の安全に関する会議・ＱＣ活動（(1)~(4)から最低1項目・最大2項目まで選択可　各2点 計4点）

（４）交通事故防止や輸送の安全に対する意識の向上に向けた取組【２点】

当該事業所（営業所）の取組について、下記をチェック又は記入してください。

このチェックリストに「2-(4)」のインデックスを貼り、下に資料を重ねてファイルに綴じてください。

なお、各確認欄にチェックがある場合においても、添付資料で内容が確認できない場合は、加点の対象となりません。

①a～cのいずれかをチェックし、会議又は研修の情報を入力してください。　※１回分で構いません。

a ☐ 外部研修　※グループ１－（２）に対応する内容

b ☐ 事業所内での安全対策会議　※グループ２－（１）に対応する内容

c ☐ 荷主企業、協力会社等との安全対策会議　※グループ２－（３）に対応する内容

②出席人数及び共有を行った人数を入力してください。

当該会議／研修の出席人数　　人

共有を行った人数　　人　（選任運転者）

【自認事項に係るチェックリスト】

（１）対象外の内容ではないか確認してください。（確認欄に必ず「レ」をつける）

確認	対象外の内容
☐	申請案内P.37の除外事項及び「資料作成の手引き」を読み、対象外の内容でないことを確認している。

（２）添付資料における取組内容を確認してください。（確認欄に必ず「レ」をつける）

確認	取組内容
☐	情報共有を行った研修・会議についての報告や議事概要等を添付している。
☐	会議・研修資料を添付し、交通事故防止や輸送の安全に係る部分にカラーマーカー等で印を付けている。
☐	出席者を含め、選任運転者全員分に情報を共有したことを証明する資料（回覧表等）を添付している。
☐	添付の議事概要又は研修報告等に、開催年月日を明記している。（年の記載もれに注意）
☐	添付の議事概要又は研修報告等に、開催場所を明記している。
☐	添付資料に共有を行った研修又は会議の名称を明記している。
☐	添付資料及び「役職員名簿（第2号の2様式）」に記載のある参加者名に、カラーマーカー等で印を付けている。

事業者名	
事業所（営業所）名	

【自認事項に係るチェックリスト】

選択項目：グループ３　法定基準を上回る取組（(1)~(4)から最低1項目・最大2項目まで選択可　各2点 計4点）

（１）特定運転者以外の運転者への計画的な適性診断（一般診断）の実施【2点】

当該事業所（営業所）の取組について、下記をチェック又は記入してください。

このチェックリストに「3-(1)」のインデックスを貼り、下に資料を重ねてファイルに綴じてください。

なお、各確認欄にチェックがある場合においても、添付資料で内容が確認できない場合は、加点の対象となりません。

①、②のどちらかをチェックし、人数を入力してください。（複数選択不可）

① ☐ 2024年7月2日～2025年7月1日（１年間）に、一般診断を受診している選任運転者 ＿＿＿＿ 人　（選任運転者の３割以上）

② ☐ 2022年7月2日～2025年7月1日（３年間）に、一般診断又は特定の運転者に対する診断のいずれかを受診している選任運転者 ＿＿＿＿ 人　（選任運転者全員）

【自認事項に係るチェックリスト】

（１）対象外の内容ではないか確認してください。（確認欄に必ず「レ」をつける）

確認	対象外の内容
☐	申請案内P.38の除外事項及び「資料作成の手引き」を読み、対象外の内容でないことを確認している。

（２）添付資料における取組内容を確認してください。（確認欄に必ず「レ」をつける）

確認	取組内容
☐	受診結果等に対象期間内の年月日を明記している。（特に年の記載もれに注意）
☐	受診結果等に受診機関を明記している。
☐	添付資料及び「役職員名簿（第2号の2様式）」に記載のある受診者名に、カラーマーカー等で印を付けている。
☐ ※	一般診断を行うレンタル機器のカタログ又は型番等が確認できる資料、及び結果の一覧表を添付している。

事業者名	
事業所（営業所）名	

【自認事項に係るチェックリスト】

選択項目：グループ３　法定基準を上回る取組（(1)~(4)から最低1項目・最大2項目まで選択可　各2点 計4点）

（２）効果の高い健康起因事故防止対策の実施【2点】

当該事業所（営業所）の取組について、下記をチェック又は記入してください。
このチェックリストに「3-(2)」のインデックスを貼り、下に資料を重ねてファイルに綴じてください。
なお、各確認欄にチェックがある場合においても、添付資料で内容が確認できない場合は、加点の対象となりません。

該当する項目をチェックし、記入箇所に入力をしてください。（複数選択不可）

① ☐ **2024年7月2日～2025年7月1日（1年間）に運輸ヘルスケアナビシステム等を活用した健康診断結果のフォローアップを実施している。※a～cのいずれかにチェック**
- ☐ a. 運輸ヘルスケアナビシステム ☐ b. 運輸ヘルスケアナビシステム以外
- ☐ c. 基準日（2025年7月1日）現在、社内で健康診断結果のフォローアップを行う仕組みがある。

② ☐ **脳検査を受診している選任運転者　※a、bのいずれかにチェック**
- ☐ a. ＿＿＿人（2022年7月2日～2025年7月1日（過去３年間）に選任運転者の２割以上受診）
- ☐ b. ＿＿＿人（2020年7月2日～2025年7月1日（過去５年間）に選任運転者の半数以上受診）

③ ☐ **2024年7月2日～2025年7月1日（１年間）に携帯型心電計を活用している選任運転者＿＿＿人（２割以上）**

④ ☐ **SASスクリーニング検査を受診させている（既にSAS治療中の選任運転者も含む）　※a、bのいずれかにチェック**
- ☐ a. ＿＿＿人（2024年7月2日～2025年7月1日（過去１年間）に選任運転者の２割以上）
- ☐ b. ＿＿＿人（2020年7月2日～2025年7月1日（過去５年間）に選任運転者の全員分）

【自認事項に係るチェックリスト】

（１）対象外の内容ではないか確認してください。（確認欄に必ず「レ」をつける）

確認	対象外の内容
☐	申請案内P.39の除外事項及び「資料作成の手引き」を読み、対象外の内容でないことを確認している。

（２）添付資料における取組内容を確認してください。（確認欄に必ず「レ」をつける）

確認	取組内容
☐	添付資料及び「役職員名簿（第2号の2様式）」に記載のある受診者名に、カラーマーカー等で印を付けている。

（３）添付資料の取組内容に合わせて①～④のいずれかを選び、内容を確認してください。（複数選択不可）

①健康診断結果のフォローアップを行っている場合（確認欄に必ず「レ」をつける ※のあるものは該当する場合のみチェック

確認	取組内容
☐	健康診断結果のフォローアップについて、社内体制や活用状況がわかる資料を添付している。
☐	添付資料に年月日が明記されている。（特に年の記載もれに注意）
☐ ※	添付資料に委託機関の名称が明記されている。（外部機関に健康診断結果等の分析を委託している場合）

②脳検査受診の場合（確認欄に必ず「レ」をつける）

確認	取組内容
☐	検査・医療機関発行の検査結果（一覧等）や領収書等に年月日が明記されている。（特に年の記載もれに注意）
☐	検査・医療機関発行の検査結果（一覧等）や領収書等に受診機関が明記されている。

③携帯型心電計の場合（確認欄に必ず「レ」をつける）

確認	取組内容
☐	「機器の写真」と、直近の機器管理によるドライバーの測定状況（心電図等）がわかる資料を添付している。
☐	添付資料に測定年月日が明記されている。（特に年の記載もれに注意）

④SAS検査受診の場合（確認欄に必ず「レ」をつける）※のあるものは該当する場合のみチェック

確認	取組内容
☐	検査・医療機関発行の検査結果（一覧表等）や領収書等を添付している。
☐ ※	SASの治療をしている場合は、医療機関の領収書等の写し、CPAP（シーパップ）等機器をレンタルしていることがわかる契約書・領収証の写し等を添付している。
☐	添付資料に受診年月日が明記されている。（特に年の記載もれに注意）
☐	添付資料に受診機関が明記されている。

事業者名	
事業所（営業所）名	

【自認事項に係るチェックリスト】

選択項目：グループ３　法定基準を上回る取組（(1)~(4)から最低1項目・最大2項目まで選択可　各2点 計4点）

（３）車両の安全性を向上させる装置の装着【２点又は1点】

当該事業所（営業所）の取組について、下記をチェック又は記入してください。
このチェックリストに「3-(3)」のインデックスを貼り、下に資料を重ねてファイルに綴じてください。
なお、各確認欄にチェックがある場合においても、添付資料で内容が確認できない場合は、加点の対象となりません。

①又は②のいずれか該当する項目をチェックしてください。（複数選択不可）

①【２点】2024年度及び2025年度に国土交通省が実施している「先進安全自動車（ASV)の導入に対する支援」における補助金対象の装置のいずれかを装着している。

- ☐ 衝突被害軽減ブレーキ（歩行者検知機能付き）
- ☐ 車間距離制御装置＋車線維持支援制御装置
- ☐ ドライバー異常時対応システム
- ☐ 先進ライト
- ☐ 側方衝突警報装置
- ☐ アルコールインターロック
- ☐ 事故自動通報システム（後付け含む）
- ☐ 後側方接近車両注意喚起装置

②【１点】以下に記載の装置のいずれかを導入している。

- ☐ ドライブレコーダー
- ☐ 後方視野確認支援装置（バックアイカメラ）
- ☐ 側方視野確認支援装置（左折巻き込み防止装置）
- ☐ 側方衝突監視警報装置

【自認事項に係るチェックリスト】

（１）対象外の内容ではないか確認してください。（確認欄に必ず「レ」をつける）

確認	対象外の内容
☐	申請案内P.40の除外事項及び「資料作成の手引き」を読み、対象外の内容でないことを確認している。

（２）添付資料における取組内容について確認してください。（確認欄に必ず「レ」をつけ､※のあるものは該当する場合のみチェック

確認	取組内容
☐ ※	写真に写すことができない装置にあっては、「搭載証明書」、「購入時の領収証（対象装置が記載されていること）」等のコピーを添付している。
☐ ※	装置の設置状況が確認できる写真、及び機器類のカタログ等のコピーを添付している。
☐	設置車両のナンバーがわかる写真（車両正面の写真（ナンバープレートの拡大写真は不可））を添付している。
☐	装置を搭載している車両の「基準日現在有効な車検証」の写しを添付している。 ※電子車検証においては自動車検査証記録事項を必ず添付すること
☐ ※	グループ４－（５）において同車両で申請する場合、両方の項目に車検証や写真等を添付している。

事業者名	
事業所（営業所）名	

【自認事項に係るチェックリスト】

選択項目：グループ３　法定基準を上回る取組（(1)~(4)から最低1項目・最大2項目まで選択可　各2点 計4点）

（４）ドライバー時間外労働時間短縮の取組の状況【２点】

当該事業所（営業所）の取組について、下記をチェック又は記入してください。
このチェックリストに「3-(4)」のインデックスを貼り、下に資料を重ねてファイルに綴じてください。
なお、各確認欄にチェックがある場合においても、添付資料で内容が確認できない場合は、加点の対象となりません。

①業務の種類を入力してください。
業務の種類 [　　]（自動車運転者又はこれに類する業務種類）

②①の「1年の法定労働時間を超える時間数」を入力してください。
36協定届で届け出た「1年の法定労働時間を超える時間数」 [　　]時間（960時間未満）

③協定の有効期間を入力してください。
期間 [　　]年 [　　]月 [　　]日 ～ [　　]年 [　　]月 [　　]日（2025年7月1日現在有効であること）

④基準監督署の受付日を入力してください。
36協定届の基準監督署の受付日 [　　]年 [　　]月 [　　]日 （2025年7月1日現在有効であること）

⑤受付をした労働基準監督署を入力してください。
受付をした労働基準監督署 [　　]

【自認事項に係るチェックリスト】

（１）対象外の内容ではないか確認してください。（確認欄に必ず「レ」をつける）

確認	対象外の内容
□	申請案内P.41の除外事項及び「資料作成の手引き」を読み、対象外の内容でないことを確認している。

（２）添付資料における取組内容を確認してください。（確認欄に必ず「レ」をつける）※のあるものは該当する場合のみチェック

確認	取組内容
□	添付の36協定届に当該事業所名が記載されている。
□	添付の36協定届に当該事業所の住所が記載されている。
□	添付の36協定届に協定の有効期間（基準日現在有効）が記載されている。
□	添付の36協定届に協定の当事者である労働組合の名称又は労働者の過半数を代表する者の職名、氏名が記載されている。
□	添付の36協定届に使用者の職名、氏名が記載されている。
□	添付の36協定届（厚労省の定める様式）の「業務の種類欄」に「自動車運転者又はこれに類する業務種類」が記載されている。
□	添付の36協定届に労働者の１年間の法定労働時間を超える時間数（960時間未満）が記載されている。
□	添付の36協定届に労働基準監督署の受付印が押印されている。
□ ※	特別条項（様式９条の３の５）で36協定を締結している場合、協定届の２枚目を添付している。
□ ※	添付の36協定届に1年間の法定労働時間を超える時間数の記載がない場合、時間数の記載のある別紙協定書（時間外労働及び休日労働に関する協定書）を添付している。
□ ※	本社一括の電子申請等で、添付の36協定届に当該事業所名や受付印等の記載がない場合、電子申請に係る事業所リスト又は本社の36協定届（電子印あり）を添付している。

事業者名	
事業所（営業所）名	

【自認事項に係るチェックリスト】

選択項目：グループ４　その他（(1)~(6)から最低1項目・最大3項目まで選択可　各1点 計3点）

（１）健康起因事故防止対策に向けた取組の実施【１点】

当該事業所（営業所）の取組について、下記をチェック又は記入してください。
このチェックリストに「4-(1)」のインデックスを貼り、下に資料を重ねてファイルに綴じてください。
なお、各確認欄にチェックがある場合においても、添付資料で内容が確認できない場合は、加点の対象となりません。

該当する項目をチェックしてください。

- ☐ 健康観察の記録（ドライバーの血圧及び体温の管理）※選任運転者の３割以上２週間分
- ☐ 脳検査・SAS検査の取組（グループ3-(2)において規定の人数を満たさないもの）
- ☐ 脳や心臓、眼等の疾患を事前に把握することのできる検査（グループ3-(2)にて対象外の検査）
- ☐ 社内報等における定期的な食事や健康に関する記事の掲載
- ☐ スポーツジムとの契約や事業所内に運動設備（機器）を設置する等、選任運転者の健康増進のための取組
- ☐ 食事管理や禁煙、腰痛防止、熱中症対策など健康に関する取組（研修会の実施、配布物などによる案内等）
- ☐ 経済産業省が行う「健康経営優良法人」の認定取得
- ☐ 健康保険組合や地方自治体等が行う「健康宣言」等への参加
- ☐ その他（100字以内の自由記載）

【自認事項に係るチェックリスト】

（１）対象外の内容ではないか確認してください。（確認欄に必ず「レ」をつける）

確認	対象外の内容
☐	申請案内P.42の除外事項及び「資料作成の手引き」を読み、対象外の内容でないことを確認している。

（２）添付資料における取組内容を確認してください。（確認欄に必ず「レ」をつける）※のあるものは該当する場合のみチェック

確認	取組内容
☐	過去1年間（2024年7月2日～2025年7月1日）の具体的な取組状況に加え、継続的もしくは定期的な取組みであることが判別可能な資料を添付している。（資料の形式は問わない。）
☐	添付資料に実施年月日を明記している。（特に年の記載漏れに注意）
☐ ※	健康観察の記録においては、選任運転者の３割以上２週間分の、血圧及び体温の記録が確認できる資料（個別記録又は一覧表）を添付している。
☐ ※	社内報等については、健康・食事等に関する記事を1年間に複数回分以上添付している。（年月日が確認できるこ
☐ ※	栄養指導等については、1年刊に複数回実施していることを確認できる資料を添付している。
☐ ※	日常的に行っている取組については、写真や実施の記録などを活用して実施状況を証明している。
☐ ※	脳や心臓、眼等の疾患を事前に把握することのできる検査やＳＡＳ検査の取組においては、添付資料に受診機関の名称、受診日を明記している。
☐ ※	スポーツジム等との契約については、添付資料に契約日及び相手先の名称を明記している。
☐ ※	研修会・会議等については、複数回分の記録を添付している。（取組内容、年月日、参加者等がわかること）
☐ ※	「健康経営優良法人」や「健康宣言」等の認定等の場合は、添付資料に認定日、団体の名称を明記している。

事業者名	
事業所（営業所）名	

【自認事項に係るチェックリスト】

選択項目：グループ４　その他（(1)~(6)から最低1項目・最大3項目まで選択可　各1点 計3点）

（２）輸送に係る安全や環境に関する認証や認定の取得【１点】

当該事業所（営業所）の取組について、下記をチェック又は記入してください。
このチェックリストに「4 -(2)」のインデックスを貼り、下に資料を重ねてファイルに綴じてください。
なお、各確認欄にチェックがある場合においても、添付資料で内容が確認できない場合は、加点の対象となりません。

①該当する項目をチェックしてください。（複数選択不可）

公的な第三者から取得した輸送の安全や環境に関する認定や認証の種類

- ☐ ＩＳＯ３９００１（道路交通安全マネジメント）
- ☐ ＩＳＯ１４００１（事故防止につながるエコドライブに関する項目を含んでいる）
- ☐ ＩＳＯ９００１（輸送に関する項目を含んでいる）
- ☐ グリーン経営認証
- ☐ エコドライブに関する項目を含んでいる認証
- ☐ その他認証、認定（100字以内の自由記載）

【自認事項に係るチェックリスト】

（１）対象外の内容ではないか確認してください。（確認欄に必ず「レ」をつける）

確認	対象外の内容
☐	申請案内P.43の除外事項及び「資料作成の手引き」を読み、対象外の内容でないことを確認している。

（２）添付資料における取組内容を確認してください。（確認欄に必ず「レ」をつける）

確認	取組内容
☐	認定証等に有効期限が確認できる年月日が明記されている。
☐	認定証等に実施機関名が明記されている。
☐	添付の登録証、認定証及び付属書等の対象範囲に、貨物輸送に関する事項が含まれている。
☐	登録証、認定証等に当該事業所名が明記されている。 ※明記されてない場合、当該事業所が認定の範囲に含まれることが判別可能な資料の添付、もしくは当該事業所が認定の範囲に含まれる旨を記載（付記）している。

事業者名	
事業所（営業所）名	

【自認事項に係るチェックリスト】

選択項目：グループ４　その他（(1)~(6)から最低1項目・最大3項目まで選択可　各1点 計3点）

（３）国が認定する第三者機関による運輸安全マネジメント評価の受審【１点】

当該事業所（営業所）の取組について、下記をチェック又は記入してください。

このチェックリストに「4-(3)」のインデックスを貼り、下に資料を重ねてファイルに綴じてください。

なお、各確認欄にチェックがある場合においても、添付資料で内容が確認できない場合は、加点の対象となりません。

第三者による運輸安全マネジメント評価を行った機関について、該当する項目にチェックしてください。（複数選択不可）

- ☐ 独立行政法人　自動車事故対策機構（ＮＡＳＶＡ）
- ☐ ＭＳ＆ＡＤインターリスク総研株式会社
- ☐ ＳＯＭＰＯリスクマネジメント株式会社
- ☐ 東京海上ディーアール株式会社
- ☐ 一般財団法人　日本品質保証機構（ＪＱＡ）
- ☐ 一般社団法人　日本海事検定協会（ＮＫＫＫ）

【自認事項に係るチェックリスト】

（1）対象外の内容ではないか確認してください。（確認欄に必ず「レ」をつける）

確認	対象外の内容
☐	申請案内P.44の除外事項及び「資料作成の手引き」を読み、対象外の内容でないことを確認している。

（2）添付資料における取組内容を確認してください。（確認欄に必ず「レ」をつける）

確認	取組内容
☐	添付の評価報告書にRef.Noが記載されている。
☐	添付の評価報告書に評価日が記載されている。（評価終了日が2023年7月2日～2025年7月1日）
☐	添付の評価報告書に評価チームリーダーの氏名が明記されている。
☐	添付の評価報告書に当該事業所名が明記されている。 ※明記されてない場合、当該事業所が認定の範囲に含まれることが判別可能な資料の添付、もしくは、当該営業所が認定の範囲に含まれている旨が記載（付記）されている。

事業者名	
事業所（営業所）名	

【自認事項に係るチェックリスト】

選択項目：グループ４　その他（(1)~(6)から最低1項目・最大3項目まで選択可　各1点 計3点）

（４）過去３年間以内の行政、外部機関、トラック協会による輸送の安全に関する表彰の実績【１点】

当該事業所（営業所）の取組について、下記をチェック又は記入してください。

このチェックリストに「4-(4)」のインデックスを貼り、下に資料を重ねてファイルに綴じてください。

なお、各確認欄にチェックがある場合においても、添付資料で内容が確認できない場合は、加点の対象となりません。

①輸送の安全に関する表彰の内容について該当するものにチェックしてください。

☐ 交通事故防止に係る表彰　☐ 無事故表彰に関する表彰（セーフティ・チャレンジ等）

☐ その他 ＿＿＿＿＿＿＿＿

②表彰機関を入力してください。

☐ 国土交通省、地方運輸局、運輸支局等

☐ 警察庁、都道府県警察本部、警察署等

☐ トラック協会本部・支部

☐ 陸上労働災害防止協会（陸災防）

☐ トラック交通共済協同組合

☐ その他 ＿＿＿＿＿＿＿＿

※該当する場合はチェックしてください。

☐ 表彰の内容は、セーフティ・チャレンジ等、当該事業所の選任運転者が所属するチームに対する表彰である。
セーフティチャレンジ等のチームで行う安全コンテストの表彰状等に、当該事業所が対象であることが
☐ 明記されている ☐ 明記されていない（別途判別できる資料を添付してください。）

【自認事項に係るチェックリスト】

（１）対象外の内容ではないか確認してください。（確認欄に必ず「レ」をつける）

確認	対象外の内容
☐	申請案内P.45の除外事項及び「資料作成の手引き」を読み、対象外の内容でないことを確認している。

（２）添付資料における取組内容を確認してください。（確認欄に必ず「レ」をつけ；※のあるものは該当する場合のみチェック

確認	取組内容
☐	表彰状に過去3年間（2022年7月2日～2025年7月1日）の受賞年月日が明記されている。
☐	表彰状等に当該事業所名が明記されている。 ※当該事業所名の明記がない場合、当該事業所に対する表彰であることを証明する資料を添付するか、もしくは、その旨を記載（付記）している。
☐ ※	当該事業所に所属する選任運転者のチーム・グループが受賞した「交通事故防止（無事故）表彰（セーフティーチャレンジ等）」について表彰状に当該事業所名が明記されていない場合は、表彰等を受けたチーム・グループのメンバーが判別できる資料（セーフティーチャレンジ等への申込書）を添付し、当該事業所の参加者にカラーマーカー等で印を付けている。

事業者名	
事業所（営業所）名	

【自認事項に係るチェックリスト】

選択項目：グループ４　その他（(1)~(6)から最低1項目・最大3項目まで選択可　各1点 計3点）

（５）リアルタイムＧＰＳ運行管理システムなどの先進的運行管理システムの導入【１点】

当該事業所（営業所）の取組について、下記をチェック又は記入してください。

このチェックリストに「4-(5)」のインデックスを貼り、下に資料を重ねてファイルに綴じてください。

なお、各確認欄にチェックがある場合においても、添付資料で内容が確認できない場合は、加点の対象となりません。

①該当する項目をチェックしてください。

GPSを用いたシステムの運行管理の画面により

- ☐ 車両の位置を把握し、運行状況について確認及び記録することができる
- ☐ ドライバーの位置を把握し、運行状況について確認及び記録することができる

②使用機器、システム等の名称を入力してください。

使用機器、システム等の名称

【自認事項に係るチェックリスト】

（１）対象外の内容ではないか確認してください。（確認欄に必ず「レ」をつける）

確認	対象外の内容
☐	申請案内P.46の除外事項及び「資料作成の手引き」を読み、対象外の内容でないことを確認している。

（２）添付資料における取組内容について確認してください。（確認欄に必ず「レ」をつけ※のあるものは該当する場合のみチェック

確認	取組内容
☐	機器類やシステムの機能や性能が分かる資料を添付している。
☐ ※	車両に備え付ける装置にあっては、機器の設置状況の写真を添付している。
☐ ※	ドライバー個人が携帯する端末にあっては、車両の資料（車検証・写真）と紐づいている。
☐	設置車両のナンバーがわかる写真（車両正面の写真（ナンバープレートの拡大写真は不可））を添付している。
☐	装置を搭載している車両の基準日現在有効な車検証の写しを添付している。 ※電子車検証においては自動車検査証記録事項を必ず添付すること。
☐	リアルタイムＧＰＳ運行管理システムの使用状況がわかる写真を添付している。（写真を提出した車両のナンバーがパソコンの画面上で確認できること。）
☐	添付資料のパソコン画面の写真に年月日が明記されている。（特に年の記載もれに注意）
☐ ※	グループ３－（３）において同車両で申請する場合、両方の項目に車検証や写真等を添付している。

事業者名	
事業所（営業所）名	

【自認事項に係るチェックリスト】

選択項目：グループ４　その他（(1)~(6)から最低1項目・最大3項目まで選択可　各1点 計3点）

（６）自社内独自の無事故運転者表彰制度又は省エネ運転認定制度の活用【１点】

当該事業所（営業所）の取組について、下記をチェック又は記入してください。

このチェックリストに「4-(6)」のインデックスを貼り、下に資料を重ねてファイルに綴じてください。

なお、各確認欄にチェックがある場合においても、添付資料で内容が確認できない場合は、加点の対象となりません。

①表彰制度の種類について、該当する項目をチェックしてください。

- ☐ 無事故無違反運転者表彰制度
- ☐ 無事故運転者表彰制度
- ☐ 省エネ運転認定制度
- ☐ その他 [　　]

②施行日を入力してください。

現在まで有効な制度の要綱、規程等の施行日（わかる範囲で構いません）

[　　]年 [　　]月 [　　]日　～　現在

【自認事項に係るチェックリスト】

（１）対象外の内容ではないか確認してください。（確認欄に必ず「レ」をつける）

確認	対象外の内容
☐	申請案内P.47の除外事項及び「資料作成の手引き」を読み、対象外の内容でないことを確認している。

（２）添付資料の取組内容を確認してください。（確認欄に必ず「レ」をつける）

確認	取組内容
☐	添付資料に実施者名（会社名及び当該事業所名）が明記されている。
☐	表彰規程、認定制度の要綱、要領等、表彰や手当の支給など具体的な内容がわかるものを添付している。
☐	添付資料に制度が基準日（2025年7月1日）現在、有効であることが明記されている。 ※資料内にて明記がない場合、添付資料に付記してください。
☐	表彰制度等の直近の実施状況（表彰等の結果）がわかる資料を添付している。 （当該事業所における実績がない場合は、他事業所における実績の資料を添付している。他事業所の実績もない場合は、実績がないことを添付資料（制度要綱等）に付記してください。）

事業者名	
事業所（営業所）名	